

2020  
02



60<sup>th</sup>  
anniversary

変わり続ける。

TO PROVIDE DEVELOPMENT OPPORTUNITIES

変わらぬ使命の為に。

THAT EMPOWER YOUNG PEOPLE TO CREATE POSITIVE CHANGE.

2020 SAIDAIJI JC since 1960

## 新型コロナウイルスの影響にあたり

謹啓 初夏の候、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より深いご理解とご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

さて、人類がこれまでに経験したことの無い感染症は、私たちを恐怖と不安で覆いました。緊急事態宣言の解除がなされたとはいえ、日々刻々と変わる状況は、様々な社会活動の自粛をいまなお余儀なくされ、私たちも定例会をはじめ、あらゆる事業の中止・延期を決断しております。

JC入会以来、幾度となく「【決断】とは、コレだと『決』めたときには同時に何かを『断』つことだ」と教えて頂きました。

正にいま、コレとはメンバー、家族、従業員の「命」であり、と同時に断つことは「JC運動」だと決断しました。

歯がゆい思いは確かにあります。

それでもいまは、会員一人ひとりが、ただただ家族を守るため、従業員を守るため、そして明るい未来のために、心配や懸念を和らげる努力を続けて欲しいと思います。

そして、これらは必ずしも個々で乗り切れるものばかりではないと理解しています。

パンデミックにより、世界中の命が危険にさらされ、経済は破綻し、未来が見えない混沌の中において、言われなき差別や、家庭内暴力、デマ、詐欺など、人心は乱れつつあります。

だからこそ、いまこそ、「青年会議所」の底力を問われているように思えてなりません。

焼け野原となった戦後日本で『この国の再建は我々「青年」の使命だ』と声を上げ「青年」が立ち上がりました。

食べるものも、着るものも、住むところさえなかった時に、世のため、人のために声を上げたのは「青年」です。

いまは、私たち一人ひとりの責任で健康維持を図り、しっかりしたリーダーシップのもと社業発展に

努め、家族や従業員の皆様の幸せを担保することに努めるべきです。

しかしながら、「JAYCEE」である私たちは、この西大寺地区、瀬戸内市のためになくはならない存在として、世のため、人のために、率先した行動をとらなくてはなりません。それがこの地に住み暮らす「青年」であり、「西大寺JAYCEE」であることの使命です。

本年度(一社)西大寺青年会議所は創立60周年を迎えました。これも偏に、訪れる時代の転換期にも覚悟をもって運命に挑み続けてこられた先輩諸賢の「英知と勇気と情熱」の賜であります。

翻って、本年度24名の現役会員も、世界中を巻き込んだ類を見ない時代の転換期に立たされました。

そして、いまの状況を鑑みれば長期間にわたり、西大寺JCはその運動を減速せざるを得ません。これは「西大寺青年会議所」を次世代に送っていくための最大の修練を迎えたといえます。

しかし、私たちは諦めません。

私たちは、志を同じくする運命共同体として、その誇りをバッジに込め胸に掲げます。

しばらくの間、このバッジを身に付けての運動は減りますが、西大寺JAYCEEとして、片時も忘れることなく、この誇りは胸中に掲げ、JC運動を僅かでもいい、しかし着実に前へ進めて参ります。どうか本年度の西大寺青年会議所に対しまして、諦めることなく、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう切にお願い申し上げます。

末筆に皆々様のご健康を心よりお祈り申し上げ、近況のご報告に変えさせていただきます。

今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

敬白

(一社) 西大寺青年会議所

第60代理事長 藤原辰徳

## (一社)西大寺青年会議所 2020年度新年祝賀会

2020年1月15日(水)日頃より大変お世話になっている関係諸団体の皆様、特別会員の皆様をお招きし、新年の門出を祝う(一社)西大寺青年会議所、2020年度新年祝賀会が開催されました。

会冒頭は、第60代理事長 藤原辰徳君より本年度の運動方針をはじめ、一年にかける熱い想いを表明していただきました。

本年度は当青年会議所創立60周年となり、ご臨席賜りました皆様にこの運動に対するご理解を深めていただくとともに、併せてご協力をお願いをさせていただきました。このことにより改めて本年度LOMがワンチームで頑張っていこうという結束が強まりました。ご来賓の方からはご祝辞を頂き、特別会員、友好JCの方からは叱咤激励のお言葉を頂き、大変有意義で、華々しいスタートを切ることができました。

ご臨席賜りました皆様に深く感謝申し上げますと共に、本年度も西大寺青年会議所は地域のため、人のため全力で邁進して参ります。

パーソナリティ委員会 委員長 山下雅史



## 第49回少年はだか祭り

皆さんはじめまして、(一社)西大寺青年会議所 未来に向けてわっしょい委員会 委員長の金森成広です。

この度、ご縁をいただきまして「第49回少年はだか祭り」の事務局長を務めさせて頂きました。藤原理事長から直々に、事務局長のお話を頂いた時は『西大寺と言えば…というほどのお祭り!!しかもそのお祭りの事務局長ですか』ともなり、当初はお断りするつもりでした。しかし、藤原理事長の熱意やメンバーの後押しもあり、この職を引き受けました。

引き受けたその日から、約半年間にわたって、僅か1日の為に、大勢の方々と様々な準備を連日連夜すすめて参りました。それでもあつという間に当日を迎え、この日は地元の皆様、協力団体の皆様、そしてJCメンバーの皆と多くの方々が一丸となり49回目の少年はだか祭りが盛大に開催されました。

当日は事務局長を引き受けて一番感動し



た日でもありました。それは、皆さんの協力があった始めてこの「少年はだか祭り」は開催されているのだという事実を一番間近で感じる事が出来たからです。藤原理事長を始め、多くの方々のおかげがあって投下台に立たせていただき、それら全ての思いを胸に「枝宝筒」を投げ入れました。大役ではありましたが、いまは本当に引き受けてよかったと思っています。とても貴重な経験をさせて頂きました。投下台からの景色は、色あせる事なく、一生の宝物になりました。この「少年はだか祭り」が10年、20年後も盛大に開催され、子どもたちの笑顔が溢れるお祭りになるよう、これか

らも協力して参ります。

最後になりますが、本年度も大きな事故なく無事に終わりましたのも、偏に皆様のご協力あったのことで深く感謝申し上げます。誠にありがとうございました。また、勝手ではございますが、これからも絶えること無く、このお祭りを後世に残していくため、変わらぬご協力をよろしくお願いいたします。

未来に向けてわっしょい委員会  
委員長 金森成広

## 2020年度 京都会議

去る1月17日(金)から19日(日)にかけて本年も京都会議が開催されました。この間に門前まち青年会議所連盟の総会、2020年度1月(公社)日本青年会議所総会、各種フォーラム事業にも出席して参りました。

全国から約2万人のJCメンバーが京都の地に集結し、2020年度の運動指針である「地域に根ざし、国を想い、世界を変えよう」の起点となる京都会議となりました。

本年も、新年に相応しい厳かな京都会議をご設営された(公社)京都青年会議所の皆様、誠にありがとうございました。

総務委員会 委員長 柿内慶教



## 新会員紹介



パーソナリティ委員会・委員

**野崎祥志**

誕生日 S62.6.11

趣味 ドライブ

会社名 株式会社西大寺グランドホテル

業種 宿泊業



パーソナリティ委員会・委員

**松浦友美**

誕生日 S61.12.15

趣味 映画鑑賞

会社名 合同会社PECCO

業種 ポーセラーツ・講師



総務委員会・委員

**谷村利奈**

誕生日 S64.3.11

趣味 ダンス・料理

会社名 L.Jarre

業種 ピラティス・整体



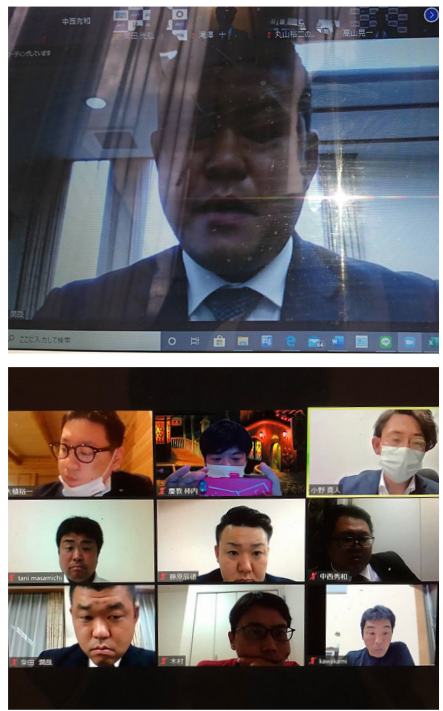
# コロナ禍でのオンライン会議の様子

## コロナ禍でのWeb会議の推奨について

現在も新型コロナウイルスが国内外で猛威を振るっており、更なる感染拡大が懸念される中感染拡大防止に向けた対策を行うことは極めて重要であります。

多数のメンバーが集まるような会議、また至近距離での会話やその発生を伴う内容は、室内空間にいることが想定され3密(密閉・密集・密接)が揃う状況であり、当然クラスター(集団)発生のリスクは高まります。

そこでリスクを回避するため、毎月の例会や総会を当面Web会議にて実施します。尚、委員会に関しては大勢のメンバーが集まるものではなく、中止の要請まではいたしていません。しかしながら感染拡大防止の観点から、委員会に関しても任意とはなりますが可能な限りWeb会議方式など、安全が確保できる環境での実施を推奨しております。



一般社団法人  
西大寺青年会議所

# 新入会員募集中

青年会議所で様々な人や事業と「**出会い**」、出会いによって「**学び**」。  
その学びこそ「**成長**」へと繋がる。

自己成長は間違いなく社業発展に不可欠な要素のはずです。  
この青年会議所でご自身の可能性をさらに大きく広げ

**ご連絡を  
お待ちしております!**

**いまをポジティブに  
チェンジしませんか**

西大寺青年会議所 🔍

